

中建日報

発行所
中建日報社
 広島市中区十日市町2丁目1番8号
 〒730-0805 TEL (082) 297-7111(代)
 FAX (082) 297-7112
<http://chuken-news.com/>
 E-mail: info@chuken-news.com
 購読料 1ヶ月 8,950円
 © 中建日報社 2016

投資予定額 1700

計画期間は新

広島県は、平成28〜32年度を計画期間とする「道路」案を作成した。5年間で494カ所を事業実施し、約43kmの完成を目指している。投資予定額を円と設定する。

広島県が道路整備計画案

同計画案は社会資本未来プランで道路分野の整備計画に位置付け、社会資本整備調整会議を開催し、地元市町の意見を聞きながら事業実施箇所等を選定し策定した。改築系事業は現行の道路整備計画に位置付けている箇所を優先的に整備し、改築系のうち道路改良・街路事業の新規着手箇所は社会資本未来プランに基づき緊急性の高い箇所に限定、交通安全事業の新規着手箇所は通学路交通安全プログラムに基づき整備を進める。補修系事業は修

間的な交流・連携基盤の強化では国道2号松永道路、国道2号東広島・安芸B.P.、(主)矢野安浦線川角等を整備し、渋滞損失時間を削減、集客・交流的処理区、

排水路整
 場長寿命
 水センタ
 小型合
 置補助
 ▼最終
 (用地取
 築設)
 斎センタ

【広島市】江田島市は、計画期間を28年度から32年度

江田島市 最良

修(5棟)大規模改修、市営住宅除去(9棟)
 ▼特別事業 住宅用太陽光発電システム等普及促進事業、防災対策、防災

修(5棟)大規模改修、市営住宅除去(9棟)
 ▼認定こども園 保育施設再編整備
 施設再編整備
 医療の確保
 教育の振興

公民館大規模改修(同)、鞆部公民館空調設備改修、大柿厚生文化センター大規模改修(耐震補強、外壁改修、エレベータ設置等)ドローンセミナー

セミナーのようす

講師は飛行の許可・承認を受けるために必要な「審査要領」の重要性を強調。▽機体の機能及び性能▽飛行経歴・知識・技能▽安全を確保するための体制(飛行マニュアル)の3点を基本的な基準として理解することを求めたほか、申請書の書き方解説や申請のケーススタディなども実施した。

さらに、今年1月にミニ

▽機モーター・チェ(福山市、電話084-939-5538)
 ▼機エネルギー・コミュニケーションセンター情報システム本部開発センター(広島市、電話0500-8201-2197)
 ▼機ジツタ中国(広島市、電話082-244-2331)
 ▼ヒロエアプロ(岡山市、電話086-239-2227)
 ▼機リプロ(岡山市、電話086-298-12281)

ドローンを安全に飛行 改正航空法対策セミナー開く

モーター・チェ

ドローンを安全に飛ばすためのセミナーが4日、広島市南区の区民文化センターで開かれた。建設コンサルタントなどから25人が受講し、改正航空法の内容など飛行に必要な知識の習得に努めた。

同セミナーは、昨年12月に施行された改正航空法をはじめ、審査要領、安全確保の方法などを理解することが目的。広島市以外に、岡山市(3月2日)・尾道市(同3日)でも開催した。

主催はドローン操縦の技能認定アカデミーを運営するモーター・チェ(福山市)。講師は八角浩史氏(行政書士・ドローン法務アドバイザー)と、エネルギー・コミュニケーションセンターの佐藤靖氏が担当した。

講義では、飛行ルールとして▽空港等の周辺(進入表面等)の上空▽人口集中地区の上空▽150m以上の高さの空域は許可なく飛行できないことを説明。

加えて、夜間飛行や目視外飛行、人・物件から30m未満の飛行、催し物の上空飛行、危険物輸送、物件投下も禁止であることを伝えた。

講師は飛行の許可・承認を受けるために必要な「審査要領」の重要性を強調。▽機体の機能及び性能▽飛行経歴・知識・技能▽安全を確保するための体制(飛行マニュアル)の3点を基本的な基準として理解することを求めたほか、申請書の書き方解説や申請のケーススタディなども実施した。

さらに、今年1月にミニ

二サーベイヤーコンソーシアムネクスト(MSC-NEXT)が尾道市に開校したドローン技能認定アカデミーの紹介があり、これまで機体購入者のみを対象にしていた講習を4月から同団体の会員を対象としたものに拡大すると発表した。

参加者は講師の話に熱心に耳を傾け、会場では質疑応答が活発に行われていた。

アカデミーの問い合わせ・受講受け付けは次の通り。